MAF-628F　AQ26　2013年2月1日発行
MAF628F

LIXIL TOSTEM

ナーラテラス 3000形(特殊地域用) 1500形(特殊地域用)出幅9尺

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注 意

※製品破損による人への被害、物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

■設置条件

●母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に、設置してください。
●本製品は、木造住宅の2階以下に取付ける設計になっています。3階以上の高所には取付けないでください。
●それぞれの地域に対応したテラスをお選びください。
・特殊地域用1500形→積雪50cm以下
・特殊地域用3000形→積雪1m以下
●柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
●他社商品（バルコニー）と組合せて設置しないでください。
●風の強い場所では、補強ブレスで製品を補強してください。
●崖っぷちなどの高低差のある場所には設置しないでください。
●風当たりの強いところでは、風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。

■躯体への固定

●躯体に取付けずに、独立で取付けることは絶対にしないでください。
●タッピンねじは柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体位置が分からない場合、および躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
●躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は施主さまと打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
●プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから、絶対に行なわないでください。
●タッピンねじの下穴には、指定された下穴より太いドリルを使用しないでください。

■部材の固定

●組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中ゆるまぬように締付けてください。

■施工時の足場について

●施工時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。
●取付け時は、野縁と垂木以外のところにはのらないでください。

■基礎について

●基礎は当社指定寸法以上にしてください。
●基礎には、海砂および急結剤を使わないでください。柱が腐食するおそれがあります。
●施工前に調査を行い、地下埋設物（給排水管など）に影響をおよぼさないようにしてください。
●寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
●柱（屋根柱は除く）には水抜きできるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱間の水が凍結膨張し柱が破損するおそれがあります。
●養生期間は十分(4日～1週間以上)にとり、養生期間中は重たいものをのせたり、振動させたりしないようご指示ください。

■絶縁処理について

●アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

■パネルについて

・屋根パネルは当社指定の製品をご使用ください。

■施工上について

●みだりに改造・変更をしないでください。
●当社指定の付属品以外は取付けないでください。
●施工は専門業者が行ってください。
※漏水のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
●シーリング指定個所には、必ずコーキング材を充てんしてください。

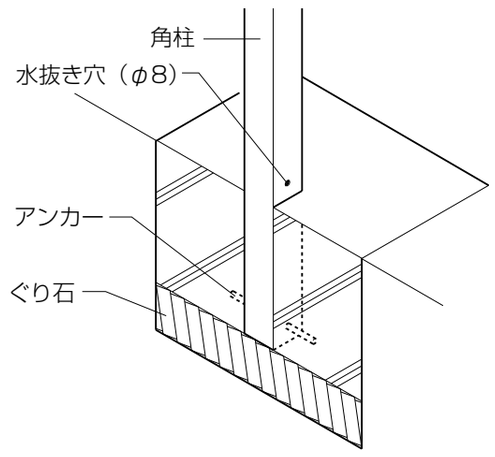
■施工上のお願い

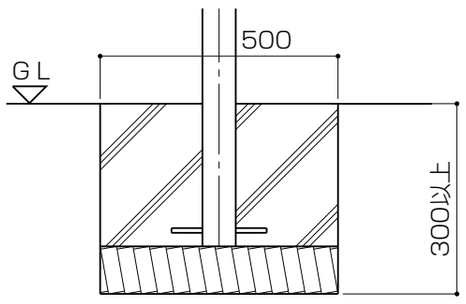
●通常の取扱いによって生じた不具合については、原則として当社の責任において交換・補修しますが、下記の場合は責任を負いかねますので十分にご注意ください。
・当社が表示した「**■取付けされる方へのお願い**」を守っていなかった場合。
・当社が表示した以上の性能を必要とする用途や個所（地域）に製品を設置した場合。
・製品に他の構成材を加えたり、又は規格外に加工して製品の形態を変えている場合。
・製品の構成材であっても、当社の供給責任範囲以外のもの（波板など）。
・当社以外のバルコニーと組合わせた場合。
●水平・垂直は水準器などで正確に出してください。

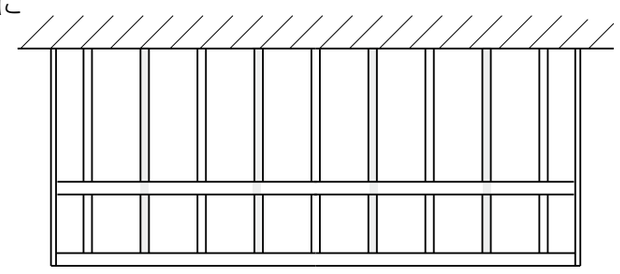
■取付け方法

■柱基礎

●柱埋込み穴の位置を出し、柱基礎穴を掘り込みます。
※土など、基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

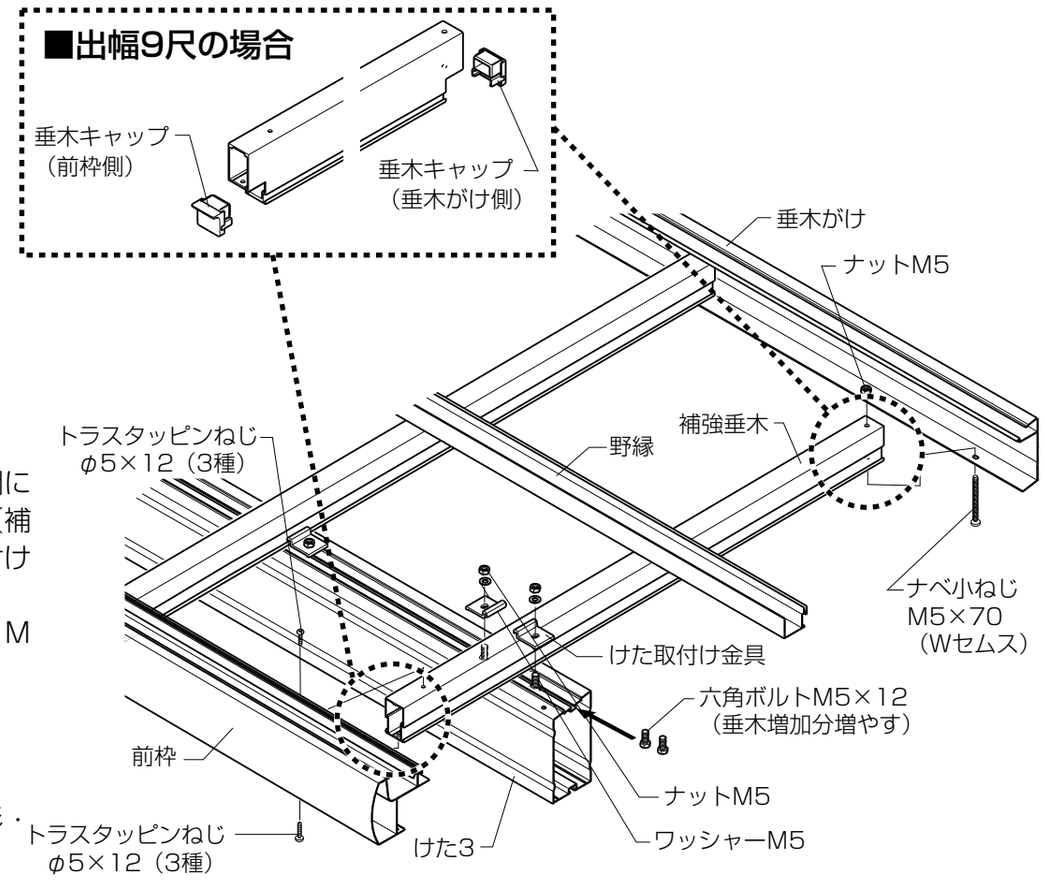






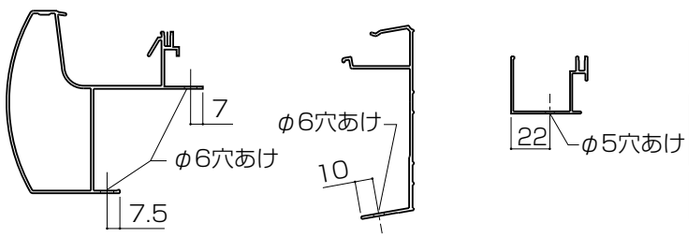
垂木を増やす

●下記の要領で各部材を加工した後、垂木と垂木の間に補強垂木を一本ずつ取付けます。出幅9尺の場合（補強垂木の垂木がけ側と前枠側に垂木キャップを取付けてください。）
※補強垂木が増えますので、けた挿入ボルト（M5×12六角ボルト）数を増やしてください。
1.0間…4本
1.5間…6本
2.0間…8本
●その他の組立てについては、1500形及び600形・出幅9尺と同様に行ってください。

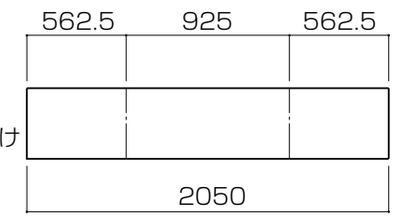


■長さ部分の加工

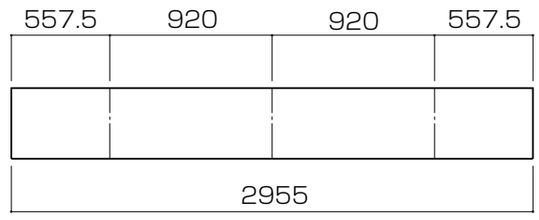
●前枠　●垂木がけ　●野縁



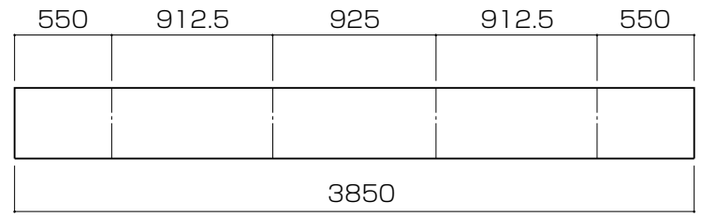
●1.0間



●1.5間

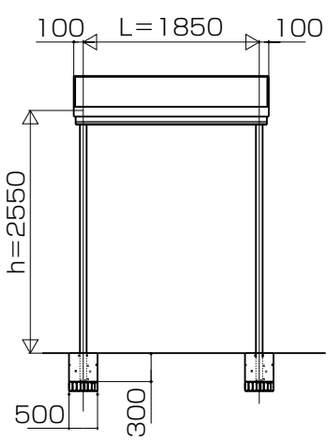


●2.0間

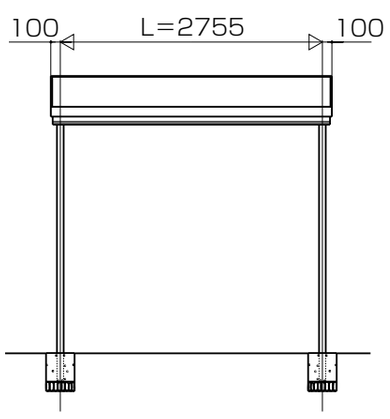


■参考納まり図

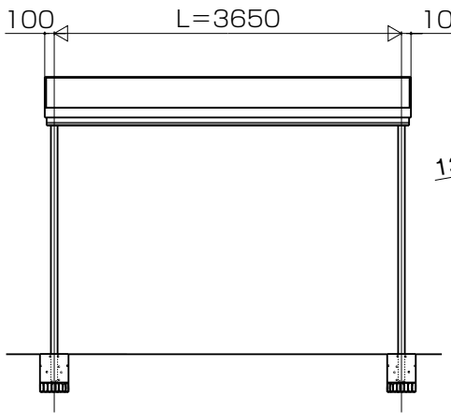
●1.0間



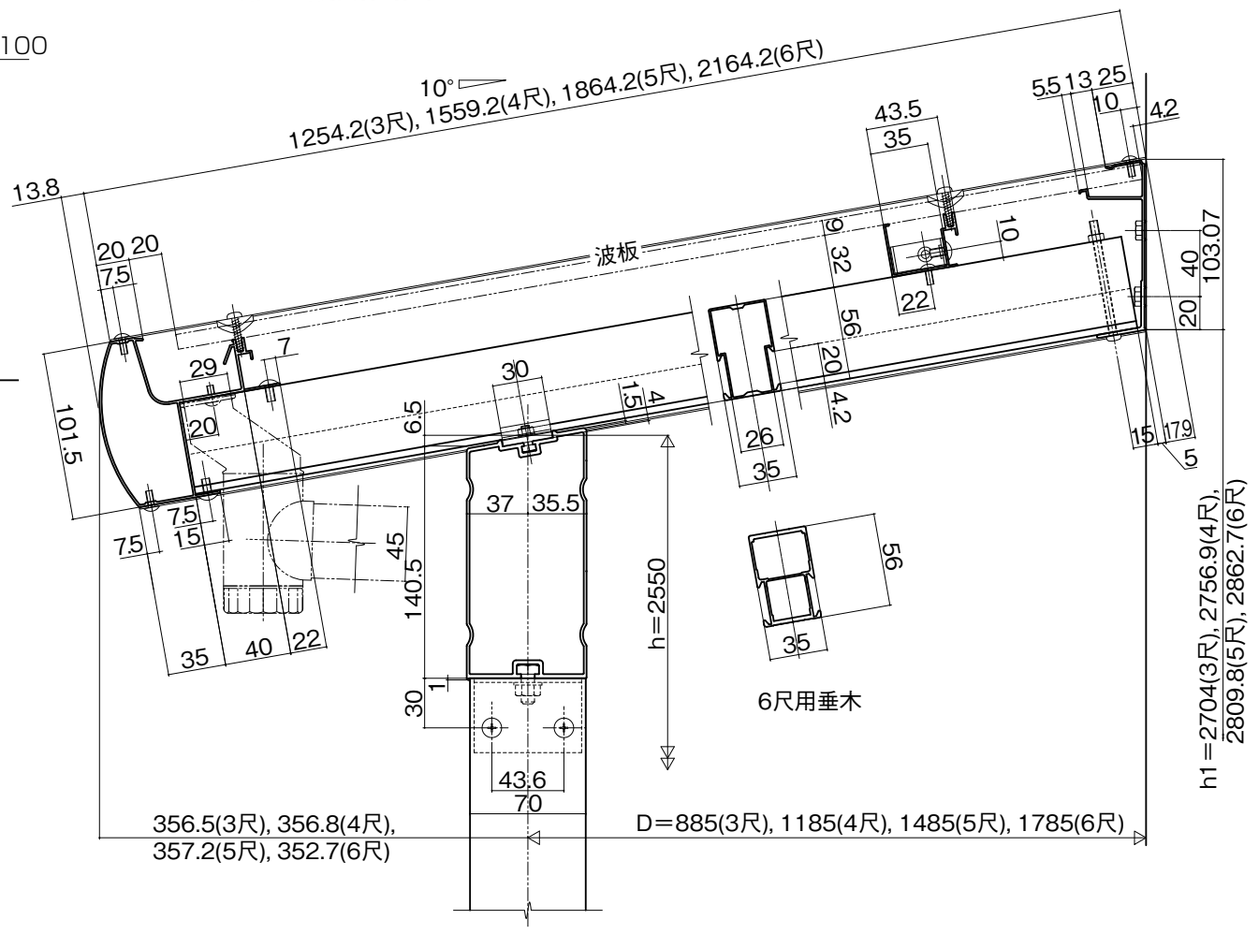
●1.5間



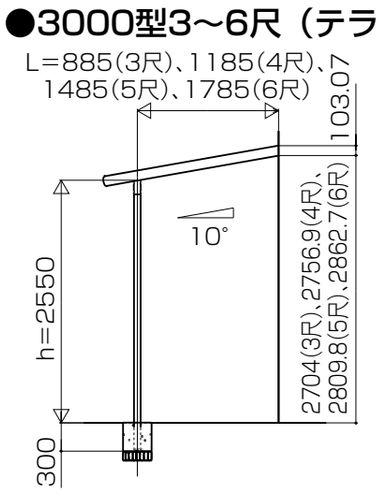
●2.0間



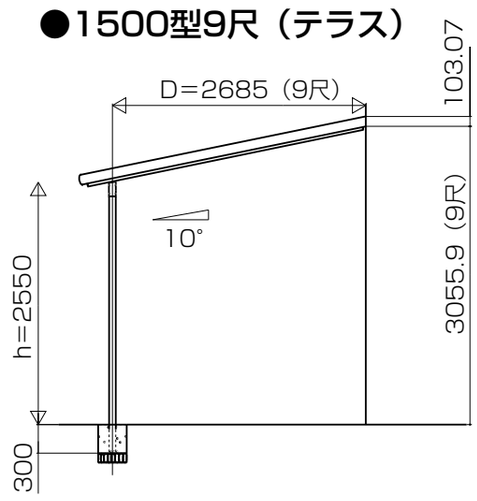
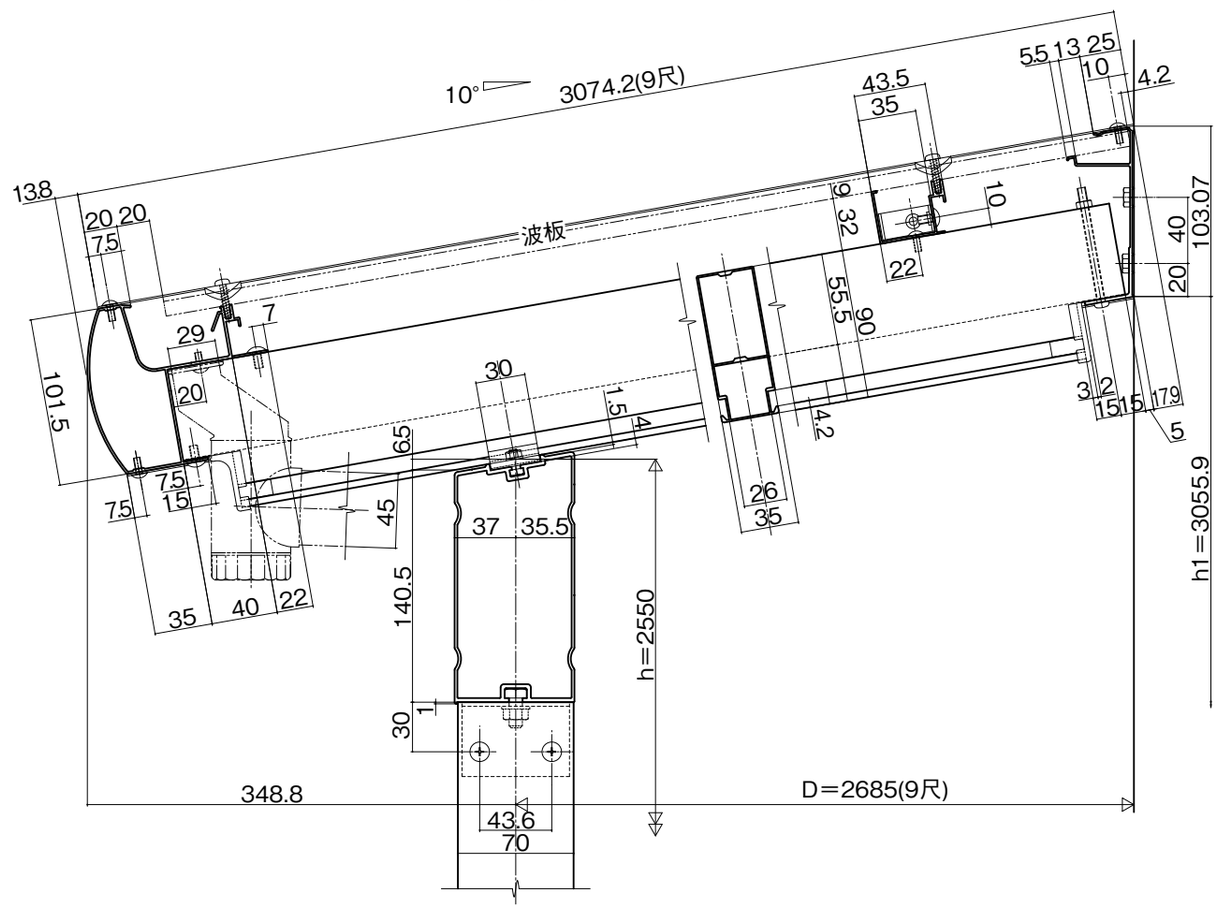
●3000形　縦断面図



●3000型3～6尺（テラス）



●1500型9尺（テラス）



●1500形　出幅9尺　縦断面図